

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリング 25号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltdの頭文字でMEC）です！と応答しますので宜しくをお願いします）

## 一★ News Topics

★

- 
- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| [1. MEC 市場情報]  | 沖縄県に漂着した軽石・・・        |
| [2. MEC 海外情報]  | 豪州で大活躍のQP-T405SLT    |
| [3. MEC 用途情報]  | 導入決定！ 防音ポンプ/QP-3TS   |
| [4. MEC 新カタログ] | こんなポンプが有る事をご存じですか～～？ |
| [5. MEC 四方山話]  | 東京の癒しスポット（深大寺）へ！     |
- 

☆☆—————☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

☆☆

〔●QP トラッシュポンプの偉力はいかほど！！〕

昨年11月に沖縄県に軽石が大量に漂着し問題になった事は皆さん記憶に新しいのではないのでしょうか？

この軽石、景観を損ねるだけでなく魚が餌と間違えて食べてしまったり、太陽光を遮るので海中の日照条件が

変わってしまったりと非常に困りものなんです。

当時より、県や各市町村では大々的に軽石除去/漂着防止につき対応にあたっているようです。

弊社の沖縄県の販売代理店である恩納村漁業協同組合でも、同様に被害があり「折角ポンプがあるのだから

何とか出来ないか！？」という事で弊社からもポンプを数台送り実際に除去テストを実施しました。

選定したモデルはQP-203TやQP-301Tという「トラッシュポンプ」です。

相手は軽石、小さいものは2～3mmでだいたい1cm以下、これは砂利混じりの水や泥水が扱えるトラッシュ

ポンプが活躍出来るのでは？というのが始まりでした。

さて、実際に恩納村漁業協同組合の協力を得て、各漁港やホテルでテストをしたところ・・・

これはすごい！とはいきませんが、ある程度効率的に軽石が除去できました。

テスト初期に撮影したものですので、まだまだ試行錯誤で非効率的な方法でやっていますが紹介動画にまとめ

ましたのでご欄ください。（今はもう少し改良が加えられた方法で作業されております）

【軽石除去テスト動画】

[https://www.youtube.com/watch?v=73An\\_7918ys](https://www.youtube.com/watch?v=73An_7918ys)

今回現地で頂いたお声としては・・・

- そりゃあ重機を使うより効率は悪いけど、これなら港内の入り組んだ小場所にも行けて良いね、機動性が高いよ！
- ポンプなら既に使いなれているしそんなに大きいモノじゃないから割と便利かも！
- このトラッシュポンプっていうヤツなら、中に軽石が溜まってもメンテナンスが簡単で良いね！

このトラッシュポンプにご興味を持たれた方は担当営業までお気軽にご連絡ください。  
ご参考まで↓↓

【トラッシュポンプシリーズカタログ】

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2021/04/WDT001805.pdf>

(営業部 中瀬記)

☆☆—————☆☆

ブッシュファイヤーへの備え～備えあれば憂いなし！

オーストラリアで設置され貢献している防火対策用 QP ポンプ！

—————☆☆

水のある所から揚水し、水を送りたい所に只々送水するのが「エンジンポンプの機能・役目」と考えられていますが、  
所謂「たかが水ポンプ」というだけではない色々な用途向けに「されどポンプ！貢献しているなあ！」  
という感激的な  
場面に出会う事が多々あります。今回はそのような使われ方の紹介です。

弊社は小型散水ポンプ・灌漑用の吸排水ポンプ或いは大型の大容量排水ポンプ等の所謂汎用性の有るポンプが  
主力とご理解事頂いているのではないかとと思いますが、この10年は「用途開発」に視点を置いた  
製品開発に相応の  
エネルギーを向けております。今回、ご紹介するポンプも「或る用途で貢献している製品」の一つ  
といえるでしょう！

ご存じの様に弊社の製品の特徴は「高圧型仕様のポンプ」の広範囲な品揃えであり、他社に比ベダ  
ントツに多くの  
高圧性能の違う製品群を揃えております。それは「より高くより遠く！」というポンプの高揚程使  
用が要求される  
オーストラリア市場の海外メーカーとの熾烈な競合やユーザー対応等から生まれたものと自負し  
ております。

オーストラリアでは秋から冬にかけてファイヤーシーズンと呼ばれる期間があり、毎年森林火災が  
発生し甚大な被害を

もたらしているのですが！森林火災は自然現象の結果でもあるのですが、問題となっているのはその火災の頻度や

消失範囲が最近になって急激に増えたことが大きな注目を浴びているのです。（丁度これからがファイヤーシーズン！）

過去 20 年以上、相当な焼失面積の多い火災はしばしば発生していたのですが、2019 年 7 月～2020 年 3 月の

火災では約 1 千万ヘクタールもの土地が焼失し、信じられないほどの最大の森林火災とされています。

<https://www.bo-sai.co.jp/2019au.html>

肝心の火の元は、人為的に起こした火が燃え移ることもあれば、落雷やギラギラの太陽が草木を燃やすこともあり、

極度の乾燥で気温が 41 度を超える日もあると、風による摩擦で発火することがあるのです。

最初、火が小さくても風で大きくなる、要は乾燥と熱と風です。オーストラリアの森林の 80% を占めるユーカリの木にも

炎を広げる原因があります。アロマ効果のあるユーカリオイルですが、ユーカリの葉にはたくさんの油分があります。

ユーカリに火が付くとまさに火に油を注ぐ感じになります。2019 年～2020 年の大森林火災の背景には、

2019 年のオーストラリアの年間降水量が、2001?2018 年の年平均降水量の 53% 位しかない降雨量だった、

ニューサウスウェールズ州等は僅か 29% と、極端な乾燥が甚大な火災被害をもたらした主因と考えられています。

これらの「ブッシュファイヤーへの備え」として「高揚程型+吐出水量の大きい QP-T405SLT」は活躍を始めているのです。

ご覧ください！

<https://youtu.be/TDCCwHtGFBU>

オーストラリア ニューサウスウェールズ州で農業・牧畜業を営んでいるジョーさんは周辺が広大な森に

囲まれた豪州の典型的な郊外にある住居地域です。ブッシュファイヤーの備えとして自宅には初期消火用の

コンパクトなハンディタイプのポンプは準備していますが、今回 QP-T405SLT/本田 GX390 の高圧型ポンプを

備えとして「スプリンクラーと組み合わせ」として自宅敷地内に設備したビデオです。

ポンプは吸込口径 4 インチ・吐出口は 3 方吐出口（4 吋+3 吋 x 2 方向）、本田ガソリンエンジン 13HP を搭載

スプリンクラーヘッドを自宅・納屋・車庫・台所家屋等の周辺に 70 個配置し火の粉による火災を防止する為の

配管を取付いざという時の備えとして配備したものです。家屋・車庫や納屋等全てを防御する為に  
工事には

配管や運転切り替え等の色々な設備する上での工夫をしました。

問題は水源からスプリンクラーで放水するポイント迄が結構な距離が有る事と敷地内の自宅・台  
所・納屋や

車庫等の広範囲に取り付けた 70 個のスプリンクラーヘッドからの放水量が十分かどうかでした。

幸いなことに QP-T405SLT は最大揚程が 115m という事で、水源から吐出ポイント迄の離れた距離で  
も

心配ない事。そして 70 個のスプリンクラーヘッドで全ての建物の屋根に放水出来るだけの吐出水  
量

800 リットル/分が十分に目的を果たしてくれた事です。非常にポンプ選定が良かったと思います。  
新たなそして興味深い「用途開発」の一例でした。

追伸：

弊社のオーストラリア代理店は販売店と協力し合い Instagram による販売活動宣伝や製品宣伝に  
力を入れております。弊社 WebSite の下段に Instagram 掲載が有りますので是非ご覧ください！

<http://www.qp-pump.com/>

QP 製品の使用現場や珍しい・面白い使われ方等、YouTube や Instagram による情報提供の程、宜し  
くお願いします！

(和田記)

☆☆—————☆☆

防音ポンプ (QP-3TS) のアピールポイントは！！

—————☆☆

防音ポンプ QP-3TS が水災時の排水用備品として消防局への納入が決定！

以前 QP 製品ラインナップの中で、日本はじめ米国でも特許を取得している製品として防音型エン  
ジントラッシュポンプ

“QP-3TS” を紹介しましたが、この度、防災関連商品の専門商社様を通じて千葉県内消防局への納  
入が決定しました。

今回採用頂くに至ったポイントは大きく下記 4 点。

\*可搬性に優れている事 (2 輪ノーパンクタイヤ標準)

\*ハザードマップで浸水が懸念される場所は住宅地もあるため防音型はどこにでも設置しやすい。

\*トラッシュポンプなので水災の汚泥水を扱うことができる。

\*11L の大型タンクで 4.5 時間以上の連続運転が可能なこと。

です。

また、今回興味深いのはQP-3TSを積載する車両＝水災時に出勤する専用車両を新設されたことです。通常、火災

発生時にはみなさんご存じの「消防車」が出勤しますよね。

今までは水災時にも消防車で駆けつけていましたが、消防のための装備品を下すことなく出勤していたので何かと

不自由だったようですが、この度の車両はQP-3TSをはじめ水災対応備品を常備し水災時に出勤する専用車両を

新規で導入されました。

昨年12月号の本メールマガジンで、自動排水ポンプ“QP-3Ti”が集中豪雨時の排水に採用されたニュースをご紹介します

しましたが、昨今は温暖化による異常気象で、集中豪雨・大型台風の襲来など洪水災害が増えてきています。

今回の受注はまさに「備えあれば患いなし」、防災意識の表れであると感じました。

【QP-3TSの動画はこちら（通常品と音の比較もできます！）】↓

<https://www.youtube.com/watch?v=QwUkBe3vPfk>

（営業部 輪嶋記）

☆☆—————☆☆

こんなポンプが有る事をご存じですか～？

—————☆☆

MECはエンジンポンプを専門に製造販売しているのは皆様御周知いただいている事と思いますが、エンジンポンプと言えど種類は様々です。

弊社で製造しているポンプは口径サイズでいうと1吋～6吋まであり、機能別タイプで分類すると大きく一般的な灌水型、高圧力型、

土木排水型、大水量型に分かれます。そして動力であるエンジンとの組み合わせや、モデル毎の仕様や特徴等で種々なるラインナップと

なっていますが、我々営業がお客様にどれだけ製品の特長をご紹介できているか甚だ？？？です。

つい、「種類/口径/最大水量・圧力」のみの

案内で、自社製品に対し「麻痺」している？かも知れません！

そこで今回ご紹介させて頂くチラシは 機能や用途、特徴に焦点をあて、そこから皆様の販売促進やお客様への宣伝キーワードになればと

思い制作したものです。見たお客様が「なに？」、「それってどんなもん？」と、興味や聞く耳を傾けてもらえるよう製品の特長をキャッチ

コピーにした販促ツールを作成してみました。

チラシPDF『こんなポンプが有る事をご存じですか？それってどんなもん？』

↓↓↓↓↓

その中で数点ご紹介

チラシ内 N05. 吸込みスピードの早さ天下一品！5m 揚程で 30 秒！7m で 60 秒！

N06. お湯が出来ます。15 分運転すれば 40℃のお湯、30 分で 52℃のお湯ができるって！

N015. 無人でポンプ作業が可能です！エンジンポンプです！

皆さん、どのポンプを表現しているかわかりますか？

結構、「言い得て妙」ですよ（笑）！

（営業部 和田記）

☆☆—————☆☆

MEC 四方山話：東京都の癒しスポット ～深大寺～

—————☆☆

関東の古刹 深大寺には竜神が！！

あけましておめでとうございます！

今年のお正月は久々に初詣に出掛けられた方も多いかと思います。

関東では浅草寺や成田山新勝寺、関西は伏見稲荷や住吉大社、九州では大宰府天満宮、忘れちゃいけないのが我が三重県の伊勢神宮などなど・・・

もし初詣が未だという方がいましたら2月4日まで初詣期間としている東京調布にある深大寺に行かれては如何でしょうか。初詣でなくとも

深大寺と其の周辺は、隣接する神代植物公園とあわせて武蔵野の自然に囲まれた美しい散策地でもあります。都心からほど近くにありながら

都内とは思えないほどの静かで贅沢な時間を過ごせる深大寺は、大人がしっかりと散策するのに格好の地としてお奨めです。

深大寺は奈良時代から続く都内でも浅草寺に次ぐ歴史を誇る古刹です。名湧水の地であることから、水神の「深沙（じんじゃ）大王」が名前の

由来だそうで、その湧水での蕎麦の栽培も盛んで門前には蕎麦処が軒を連ね訪れる人は後を絶ちません。また、調布はゲゲゲの鬼太郎で有名な

漫画家水木しげるさんが50年近く住んでいた「第二の故郷」ということで参道の鬼太郎茶屋では水木ワールドを楽しむことができます。

→ 深大寺門前&鬼太郎ハウス

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2022/01/teahouse.pdf>

参道を抜けると深大寺の山門です。

深大寺の境内はとても広く、本堂はもちろん、江戸時代からの建物が残る元三大師堂（がんさんだ いしどう）、秘仏が祀られた深沙堂

（じんじゃどう）、釈迦堂や不動堂などのたくさんのお堂が点在しています。時間をかけ散策すれば、仏様の暖かさに触れ、深い森の

暖かさに触れ、じわじわとパワーが体に溜まっていくようです。

→ 深大寺の境内

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2022/01/shrine.pdf>

深大寺と言えば豊富な湧き水の存在が欠かせません。湧き水が豊富であったからこそ竜神信仰が芽生え深大寺が建立されたわけです。

境内には今なお懇々と湧水の沸く池が2か所、荘厳な空間を創り出しています。

伝え聞く処では、此の神聖な湧水池が落ち葉などによって汚れたときには、何処からともなくドドドッという音とともに竜神が現れ池を元の澄んだ姿にもどしてゆくそうです。

→ 湧水池と竜神

<https://www.youtube.com/watch?v=QWD7u-Asc3Q>

運が良ければ竜神が池を綺麗にする場面に遭遇することが出来るかもしれませんね！

(営業部 福澤記)

では、今日はここまで！！

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。

また、次回も宜しく願い申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

(配信停止以外のお問い合わせは、担当営業までお願い致します)

[hasegawa@qp-pump.com](mailto:hasegawa@qp-pump.com)

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 23番

TEL：03-3257-6130

FAX：03-3257-6129

工場

三重県多気郡多気町野中2155

TEL：0598-39-3211

FAX：0598-39-3131

発行/(株)マツサカエンジニアリング 営業部

